



士幌の  
志

魅力  
～発見・創出・体験・体感

誇り  
～好き・尊敬・愛着・自信

未来  
～創生・交流・夢・発信

2024  
11



作成：士幌町教育委員会

## 今年の👍イオア!! 紹介 その二

今年度の各校(園)での取組の中から「イチ押し」の活動を紹介します。今月号は中士幌小学校、士幌小学校、士幌高校です。(士幌町中央中学校は12月2日開催予定の「全体会議」で活動の報告がありますので、その模様を次号でお知らせします。)

CS 今年の👍イオア!!	<h3>士幌町立中士幌小学校</h3>	
	活動名	むしむし学習
	日時・場所	令和6年8月30日 13:10~14:45 中士幌小学校
	概要	中士幌小3・4年生が理科の学習でチョウの育ちや体のしくみを学び、他の昆虫への興味・関心をもったことで、専門家を招いて昆虫採集と観察を行い、昆虫やその他の生き物の生態について学ぶ機会を設定した。児童は、野原や水辺に生息する生き物を捕まえて名前や生態を学んだ。
	協働者	・ひがし大雪自然館学芸員 ・上士幌高生(インターン)
成果：当初児童の中には、昆虫を怖がる姿も見られたが、徐々に慣れ意欲的に昆虫や生き物の採集に取り組んだ。捕まえた昆虫や生き物の名前を学芸員に尋ねたり、生態を教えてもらったりし昆虫や生き物にさらに興味・関心をもつことができた。		

CS 今年の👍イオア!!	<h3>士幌町立士幌小学校</h3>	
	活動名	牧場・乳業ふれあい事業
	日時・場所	令和6年 9月30日 出前授業 令和6年10月 3日 牧場体験
	概要	牧場、酪農に関わる学習、体験授業 食と酪農、乳業に関わる学習、体験学習 生命尊重の意識の醸成 キャリア教育
	協働者	・一般社団法人北海道乳業協会 ・山岸牧場
成果：・講師からの説明と、見学、体験学習を通じて、牧場や酪農に関わる学習を深めた。 ・乳牛についての学習を通じて、食や生命尊重についても学んだ。 ・牛乳が届くまでの過程を知り、多くの工程があることに気づいた。		

CS 今年の 	<h1 style="color: blue; text-decoration: underline;">北海道士幌高等学校</h1>	
	活動名	士幌高原環境整備
	日時・場所	令和6年6月14日(金) 9:30~12:20 士幌高原ヌプカの里 令和6年9月20日(金)           ”
	概要	ボランティア活動を通して郷土の自然を愛する心を養うとともに、地元の方との交流を通して社会性を向上させる。
	協働者	寛勇芳士をたたえる会 士幌町農民協議会 柏樹学級
成果：今年度は2回、士幌高原での環境整備を通して、士幌町開拓の歴史を学ぶとともに、三英傑の功績を称える事業です。高校生だけではなく様々な方と共同で整備し、お互いに郷土愛を深めることができました。整備の後、交流会も行われ世代を超えた交流を深めることができました。		

令和6年度

## 第1回士幌町学校運営協議会全体会議 予告

各学校(園)に設置されている学校運営協議会ですが、士幌町内6つの協議会が一堂に会しての会議が「全体会議」です。今年度の第1回の全体会議が下記のように予定されています。

日 時	令和6年12月2日(月)18時30分
場 所	総合研修センター ふれあいホール
内 容	(1) 実践事例紹介～CSコーディネーターを活用した取組 (2) CSコーディネーターからの説明 (3) 上記を踏まえて各学校運営協議会単位での熟議

CSコーディネーターを活用した取り組み事例の紹介を士幌町中央中学校からいただきます。そして、CSコーディネーターから役割や思いを説明してもらいます。士幌町に配置されたCSコーディネーターへの理解と活用に向けた共通理解が図られることを願っています。

内容の紹介は、次号にて行う予定です。

◆今年4月から士幌町CSコーディネーターを受託し、あっという間に8ヶ月が経ちました。なかなか顔を出せていない学校もありますが、中央中学校をはじめとして学校と地域をおつなぎし、子どもたちと携わる中で、私も学ぶことが多く、楽しんで活動させていただいております。◆12月2日の全体会議では、どのようにCSコーディネーターが入り、先生と地域の事業者や町民の調整をしているかなど事例を踏まえて説明したいと考えています。この8ヶ月で感じたこと、今後の思いも合わせてお話できればと思っております。◆先日は、数か月かけて準備をしていた中学3年生の「ミニ商店街市」を実施しました！商工会さん、atLOCALさんによる事前授業、各事業者さんへの取材、POP制作などたくさんの時間をかけて準備をし、当日を迎えた生徒たちの表情はとてもイキイキしていました。◆こういった子どもたちの“表情”が、私がコーディネーターとして活動する原動力になっていますし、地域で、この表情をどんどん引き出していかなければならないと改めて感じています！ (服部)

大人の『本気』が子どもの『志』を育む！